

団 体 名：りす会山口

所 在 地：山口市阿東徳佐中 239-1

活動テーマ：写真洗浄を軸とした被災地支援の展開

## （ 活動紹介 ）

### 1 活動の目的

東日本大震災等で被災した写真の洗浄を通じて、被災地の直接的・間接的な支援を行うことを目的としています。また、安易に行けない東北の支援を山口の地で実践できる場としての役割も目的の一つとなっています。

### 2 これまでの活動内容等

2011年10月より活動を開始し、これまで6万枚を超える写真を扱っています。洗浄活動のみならず、被災地を訪問して返却活動や交流を行っています。

#### ◆ 洗浄活動（あらいぐま作戦 in 山口）

被災した写真は、劣化が著しく早いため、アルバムからの取出し、洗浄、乾燥が急務です。公共施設の1室をお借りし、Webなどで公募したボランティア延べ2000人の参加により、ほぼ週1回のペースで活動を進めました。陸前高田市・釜石市・亶理町・山元町をはじめ、山口島根豪雨災害・広島土砂災害の物件も受入れ洗浄活動を実施しました。

#### ◆ 被災地訪問

この活動は現地の返却団体との連携が必要なことから、毎年1回の頻度で被災地を訪問し、返却活動のバックアップや現地の現状把握に努め、洗浄活動の方向性や持ち主に繋がる装丁方法などについて協議を進めました。

#### ◆ 各種団体との連携

活動を進める中で、全国で同じ活動をする団体同士が作業のクオリティを統一するために連携しました。また、活動資金に係る報奨金や補助金の情報入手やボランティアの募集に関して、各種団体との連携は欠かせないものでした。

#### ◆ 防災減災啓発活動

被災地と関わる中で、「備える」ことの大切さを感じ、近い将来発生するといわれる南海トラフを震源とする地震災害に備えるように、震災のドキュメンタリー映画の上映や防災・減災に向けた講演会の開催などを行っています。

### 3 活動の展望

東日本大震災における写真洗浄は、ほぼ終わることができました。しかし、近年頻発する自然災害において、写真の救済を求めることが今後も想定されます。これまでのノウハウとネットワークを維持するとともに、被災地支援に関わる団体として、啓発活動はもとより、発災時に様々な場面で効果的な支援ができるように、研修会などを通じてメンバーのスキルアップを図っていきたいと思います。



洗浄後の乾燥風景



現地での仮設出張返却会